

看護実践・キャリア 支援センター通信

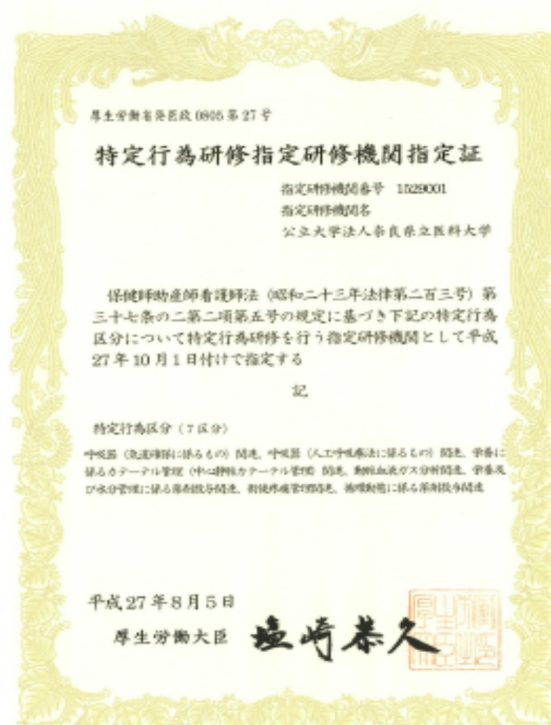
Vol.4

特定行為研修制度について

10月から始まる看護師による特定行為研修制度で、9都道府県14機関が指定され、本学も指定研修機関として承認されました。本学では急性期コースとして7区分について研修を実施しますが、その区分とは以下の内容です。①呼吸器(気道確保に係るもの)関連、②呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連、③栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連、④動脈血液ガス分析関連、⑤栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連、⑥術後疼痛管理関連、⑦循環動態に係る薬剤投与関連。これらの研修を修了した看護師には修了証が交付され、病院内の様々な場面で患者さんの症状のマネジメントを効率的にタイムリーに行い、手順書により特定行為を実施することができます。

9月1日には麻酔科診療部長の川口教授を委員長として、第1回特定行為研修管理委員会が開催され、受講要件等、研修生募集に係る事項について審議されました。また、11月1日には厚生労働省委託事業として大阪会場で開催される指導者講習会にも参加し、研修体制の充実を図っていくよう準備を進めています。

特定行為研修に関する事務局は当センターが担っています。病院だけでなく、在宅医療等を支えていく看護師の皆さんの活躍の場が広がるよう尽力していきます。



看護実践・キャリア支援センター

センター長 高橋 美雪(看護部長)

平成 27 年度 「がん看護ステップアップ研修基礎編」研修計画

開催日	研修テーマ
平成 27 年 9 月 12 日 (土)	がん看護共通 ～がん看護を実践をするうえで看護師が知っておきたいこと～
平成 27 年 10 月 17 日 (土)	緩和ケアⅠ ～緩和ケアの基礎知識と看護師に求められる役割・能力～ 緩和ケアⅡ ～看護に活かす症状マネジメントの実際～
平成 27 年 11 月 14 日 (土)	乳がん看護 ～乳がん治療における看護師の役割～ がん性疼痛看護 ～がん性疼痛看護を実施するうえで看護師が知っておくべきこと～
平成 27 年 12 月 19 日 (土)	がん化学療法看護Ⅰ ～抗がん剤の基礎知識と安全な取扱い～ がん化学療法看護Ⅱ ～抗がん剤の副作用とその対策～
平成 28 年 1 月 23 日 (土)	がん放射線療法看護 ～放射線療法に関する基礎知識と看護～

「がん看護ステップアップ研修基礎編」研修開催

昨年度より公立大学法人奈良県立医科大学看護実践・キャリア支援センターの事業において開催されました、がん看護ステップアップ研修基礎編ですが、皆様からのご要望にお応えし、今年度も開催することとなりました。

第一回目が、9月12日土曜日に行われました。附属病院看護師、奈良県内の病院、訪問看護ステーションより多数の応募があり、約90名の方々が聴講されました。

昨年度のアンケート結果より、参加して頂き易いように、土曜日開催とし、より内容を充実させるため、時間も延長させていただきました。

内容は、がん看護共通～がん看護実践をするうえで看護師が知っておきたいこと～と題してがん看護専門看護師の中村さん、伊豆原さん、小林さんが担当されました。

皆様の関心の高い「家族看護」についての講義も加わり、とても興味深いものとなりました。質問も活発に飛び交い、熱気にあふれていました。

「今まで受けてきたがん看護の視点と少し違った視点で学びが深まった。がんだけに限らず病気と向き合う全ての患者とその家人に対して役に立つ内容だった」「意思決定支援、とても勉強になった。家族看護、家人との関わり、特に発達に応じた子供への対応が勉強になった」などの意見をいただきました。



“奈良医大附属病院での研修を終えて”

チェンマイ大学附属病院看護師さんからのお便り

チェンマイ大学附属病院看護師研修計画

研 修 期 間:平成 27 年 6 月 15 日～7 月 10 日

主な研修内容:附属病院における創傷ケア、感染管理、集中治療室看護、救命救急看護
地域における高齢者ケア、地域包括支援、訪問看護、リハビリテーション看護

Jittanom Sangkhanan さんより

It was our great honor for Nara Medical University to accept us into this training program. We greatly appreciated the kind cooperation from the Nursing Division, the Nursing Career Support Center, the Nursing faculty, and the International Center Staff in making this program come true. I worried about the language barrier at the beginning of this program, but everyone involved in this program put great efforts to manage everything smoothly. We are especially thankful to the interpreters who were very helpful. We are very grateful for the attentiveness, the expertise, and the professional manners of nursing staff for providing knowledge and sharing their experience with us.

This program provided us with valuable experiences learning about high technology and advanced treatment, humanized and holistic care for the patients and their families, and effective team work. I also had a chance to learn about the roles of Nursing Association, nursing care system in Japan, and various services for elderly care. It was a transformative learning experience for me which has widened my perspective about transcultural nursing care. This program also helped me see opportunities for improvement of the nursing care at my hospital.

This program was very useful and successful. It has been very good start for the real international exchange program. I hope that this program will continue and will include international joint research in the future. I was very happy to be here. If I have the chance, I would like to visit Nara Medical University Hospital again. I would like to thank everybody for all your support and encouragement during my wonderful stay there.

奈良県立医科大学での研修プログラムに受け入れて頂きましたことは、我々にとって大変光栄なことでした。このプログラムが実現しましたのも、ひとえに看護部、看護実践・キャリア支援センター、看護学科、国際交流センタースタッフのご協力の賜物と心より感謝申し上げます。研修が開始した当初は言葉の壁について心配しておりましたが、全てが円滑に遂行されるようにプログラム関係者ご一同様から多大なるご尽力を賜りました。中でも大変貢献頂きました通訳の方々には心よりお礼申し上げます。看護スタッフの丁寧さ、高度の専門知識、専門的作法の知識を我々に提供し、経験を共有して下さったことをたいへん有難く思っています。

このプログラムは、先端技術、高度な処置、患者とその家族に対する人間的で全人的なケア、効果的なチームワークについて我々に貴重な経験を与えてくれました。また、看護協会の役割、日本の看護ケアシステム、老人介護の様々なサービスについて学ぶ機会を頂き、異文化の看護ケアに関する総体的な見方を広げてくれた変革学習体験となり、チェンマイ大学附属病院の看護ケア向上の機会を見出す上での手助けとなりました。

このプログラムはとても有益で成功し、現実的な国際交流プログラムの良いスタートとなったように思います。このプログラムが継続し、将来的には共同研究を含んだものになることを願っています。私は研修に参加できてとても幸せでした。もしまた機会があれば、奈良県立医科大学附属病院を再度訪れたいと思っています。奈良での私の素晴らしい滞在の中に皆様から賜りました多大なるご支援、激励に心よりお礼申し上げます。



Suranee Chanritwatta さんより

I was very impressed when I went to visit Nara hospital. The preparation from Nursing Career Support Center and Nursing Division for our study well done. Every department where I visited the reception as well I felt warm welcome from everyone.

Japanese not well, but finally I found that virtually no barriers to communication. Many nurses could speak English quite well. I had learned many things from the studied program. In particular, the experience of studying in the ICU. Because I spent time here for 6 days.

I learned about the meaning of TEAM that just not only the team of nurses, but represent a truly multidisciplinary team. I liked The ICU team I think they were professional.

Thank you for kindly helped and warm well come I never forgot everyone in Nara.

奈良県立医科大学附属病院を訪問した際にはたいへん感銘を受けました。看護実践・キャリア支援センターと看護部の皆様には我々の研修準備を大変よくして頂き、どの研修部門でも同様に皆様の温かい歓迎を頂き有難うございました。

私は日本語を上手に話せないため、最初は看護スタッフとのコミュニケーションを心配していましたが、多くの看護師が英語をととても上手に話されており、ほどなくコミュニケーションにはほぼ何も障壁がないことが分かりました。

今回の研修プログラムから多くのことを学ばせて頂きました。私は ICU で6日間研修を受けたこともあり、特に ICU の研修経験が印象に残っています。ICU チームはプロフェッショナル集団であり、看護師チームだけではなく実に多面的に構成されているチームを通しチーム医療の何たるかを知ることができました。

我々をご親切に助けて頂き温かく迎えて下さり、本当に有難うございました。奈良県立医科大学の皆様のことを決して忘れません。

今後の予定

- ◎ エンド・オブ・ライフ研修会
平成 27 年 12 月 12 日(土) ・ 12 月 13 日(日)
- ◎ 看護学科 4 年生・3 年生・看護部看護職へのキャリア育成に関する講演会
平成 27 年 12 月 9 日(水)
- ◎ 看護学科 3 年生と看護部看護職との懇親会
平成 28 年 2 月 19 日(金)
- ◎ 実習指導者研修会
平成 27 年 12 月 10 日(木)
- ◎ 実習指導者・看護学科教員の交流会
平成 28 年 3 月初旬